

☆生活のきまり☆

少年自然の家は、「自分たちのことは、自分たちで行う」場所です。野外炊事では自分たちで食事をつくります。布団も自分たちでしきます。お風呂場には石けんやシャンプーはありませんので、自分たちで用意します。お友達や、他の団体の人たちといっしょに協力して生活する場です。

不便なことがあると思いますが、そのような時は、工夫したり助け合ったりしながらより楽しいひと時をお過ごしください。

1. 宿泊室

- (1) 入室したら、非常口・避難経路を確認してください。
- (2) ベランダには、火事や地震など非常時以外は出てはいけません。
- (3) 部屋の中では、飲食することはできません。
- (4) 起きたら、寝具を決められたとおりにきちんと整えてください。

2. トイレ

- (1) トイレを汚さないようにしましょう。もし汚したら掃除をしてください。
- (2) トイレトペーパー以外、使用しないでください。

3. 食 事 （夕食 17:30～ 朝食 8:00～ 昼食 12:00～ ）

- (1) 食堂への出入り口は1ヶ所なので、団体ごとに1列に並び決められた順に入ります。
- (2) 食事の準備と片づけは、セルフサービスです。
- (3) 食事終了後は、団体ごとに使ったところの清掃と整とんを行ってください。
特に、床・テーブル・椅子の食べこぼしはしっかりと行ってください。

4. 入 浴

- (1) 脱衣場の入口で、上履きをたなに入れます。
- (2) 体をよく洗ってから浴そうに入ります。(タオルは入れない！)
- (3) 洗いおけ・こしかけ・脱衣カゴは、使用後はもとにもどし、整とんしてください。
*ぬれたまま重ねると、あとで取れなくなるので、ピラミッド型に積んでおきましょう。

5. 清 掃 （施設を使った活動後・食堂を使った後・「朝の清掃」・退所日の宿泊室）

- (1) 各清掃場所の清掃用具を使用し、終了後にはもとの場所に整理して片づけてください。
- (2) 清掃で出たゴミは、各階エレベーター前のゴミ箱に分別して入れてください。
- (3) 清掃後は引率者が点検確認表を参考にしてチェックしてください。所員が点検し不備があった場合は、やり直していただきます。

＜^{しゅくはくしつ} ^{りよう} ^{ちゅうい} ^ご ^{かじょう} ^{ちゅうい} ^ご ^{かじょう} 宿泊室の利用について 注意五箇条＞

- ① ^{にだん} 二段ベッドの ^あ 上がり ^お 降りには、じゅうぶん ^き 気をつけるべし。

はしごにしっかりつかまって、^あ 上がり ^お 降り。

^{とく} 特に、^お 降りるときは、^{のほ} 上った ^{とき} 時の ^{しせい} 姿勢 ^お で降りるべし。

^{ぜったい} 絶対に、^{まえむ} 前向き ^お で降りてはいけない！

- ② ^{しょうがっこうさんねんせい} 小学校三年生 ^い 以下は、できるだけ ^{にだん} 二段ベッドの ^{した} 下 ^{つか} を使うようにするべし。

- ③ ^{にだん} 二段ベッドの ^{うえ} 上では、^た 立たない、

ふざけない、

^み 身を ^の 乗り ^だ 出さない！

^{あんぜん} (安全に ^す 過ごすべし。)

- ④ ^な まくら投げをしない！ (^{まわ} 周りへの ^{めいわく} 迷惑 ^{かんが} を考 ^{しず} えて、^す 静かに ^す 過ごすべし。)

- ⑤ ^{でい} 出入り口 ^{ぐち} のドアに、^{ゆび} 指をはさまないように ^き 気をつけるべし。